



# 平成18年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年5月8日

上場会社名 **近畿日本ツーリスト株式会社**

(URL <http://www.knt.co.jp>)

コード番号:9726 東・大証第1部

T E L:(03) 3255-6951

代表者 代表取締役社長 太田 孝

問合せ先責任者 執行役員経理部長 遠藤 昭夫

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)  
法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
連結 (新規) 1社 (除外) — 社 持分法 (新規) — 社 (除外) — 社

## 2. 平成18年12月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年1月1日～平成18年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業収益		営業利益又は 営業損失(△)		経常利益又は 経常損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	15,618	△6.8	△3,664	—	△3,485	—
17年12月期第1四半期	16,761	—	△3,416	—	△3,266	—
(参考)17年12月期	84,521	△9.7	1,960	5.3	2,633	43.8

	四半期純損失(△) 又は当期純利益		1株当たり 四半期純損失(△) 又は当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円 銭		円 銭	
18年12月期第1四半期	△3,730	—	△40.99		—	
17年12月期第1四半期	△3,403	—	△40.82		—	
(参考)17年12月期	2,007	71.6	23.41		—	

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の旅行市場は、例年、業況が停滞しがちな時節であることに加えて、国内旅行では今冬の強い寒波と雪害報道の影響などがあり、海外旅行では依然として燃油サーチャージによる航空運賃の高騰が長期化している影響などがあったため、総じて旅行需要は低調のうちに推移いたしました。

このような状況のもと、当社は新中期経営計画の初年度に当たり、お客さまの視点に立って「サービス・イズ・アワ・ビジネス」を実践することにより、積極的に販売促進を行いました。その結果、旅行商品別の営業収益では、団体旅行はトリノオリンピックの効果もあり前年同期を上回りましたが、企画旅行および個人旅行は前年同期を下回りました。また、その他の事業につきましては、損害保険業等は旅行業に連動した取扱いとなりましたが、ホテル業は好調に推移致しました。これらにより、営業収益全体では前年同期を下回ることとなりました。

以上の結果、当第1四半期における当社グループの営業収益は15,618百万円、営業損失は3,664百万円、経常損失は3,485百万円、四半期純損失は3,730百万円となり、前年同期比では327百万円の減益となりましたが、ほぼ当初の予想どおりに推移しております。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	127,780	22,656	17.7	248.96
17年12月期第1四半期	120,064	14,313	11.9	171.72
(参考)17年12月期	140,361	25,151	17.9	276.32

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	△9,067	△739	△701	43,432
17年12月期第1四半期	△10,012	△1,783	△43	39,983
(参考)17年12月期	△1,963	1,602	1,956	53,780

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

(財政状態の変動状況)

当第1四半期の総資産は、現金及び預金、売上債権等の減少により、前連結会計年度末に比較して125億80百万円減少し1,277億80百万円となりました。また、株主資本は24億94百万円減少し226億56百万円となり、この結果、株主資本比率は前連結会計年度末に比較して0.2ポイント減少し17.7%となりました。

なお、各項目が前連結会計年度末に比較して減少している要因は、当社グループの売上が旅行シーズンと重なる第2四半期以降に比重が高まる季節要因を有しているためであり、前年同期と比較しますと各項目共に増加しております。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは未精算旅行券及び仕入債務の減少などにより△90億67百万円(前連結会計年度末比71億3百万円減)、投資活動によるキャッシュ・フローは無形固定資産の取得による支出などにより△7億39百万円(前連結会計年度末比23億42百万円減)、財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の返済などにより△7億1百万円(前連結会計年度末比26億57百万円減)となり、この結果、現金及び現金同等物の残高は434億32百万円(前連結会計年度末比103億48百万円減)となりました。

なお、各項目が前連結会計年度末に比較して減少している要因は、当社グループの売上が旅行シーズンと重なる第2四半期以降に比重が高まる季節要因を有しているためであり、前年同期と比較しますと財務活動によるキャッシュ・フローを除いた各項目は増加しております。

## 3. 18年12月期の連結業績予想(18年1月1日～平成18年12月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	39,700	△900	△1,200	—
通期	86,500	2,500	700	7.69

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の連結業績を踏まえ、中間期、通期の連結業績予想は平成18年2月28日に公表した予想数値に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

## ○ 添付資料

- (1) (要約)四半期連結貸借対照表
- (2) (要約)四半期連結損益計算書
- (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

科 目	前第1四半期 (平成17年3月31日)		当第1四半期 (平成18年3月31日)		増 減	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年12月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	金 額	構成比 (%)
(資 産 の 部)							
I 流 動 資 産	79,127	65.9	81,239	63.6	2,112	96,524	68.8
1 現 金 及 び 預 金	23,532		24,501		968	35,846	
2 預 け 金	17,000		19,000		2,000	18,000	
3 受取手形及び営業未収金	17,142		18,050		907	20,946	
4 未 収 手 数 料	8,063		8,039		△23	7,599	
5 有 価 証 券	2,249		—		△2,249	—	
6 団 体 前 払 金	5,903		6,085		182	9,698	
7 そ の 他	5,235		5,562		326	4,433	
II 固 定 資 産	40,936	34.1	46,541	36.4	5,604	43,836	31.2
(1)有形固定資産	8,750		8,772		22	8,819	
1 建 物	3,377		3,270		△106	3,298	
2 土 地	4,665		4,665		△0	4,660	
3 そ の 他	707		836		129	859	
(2)無形固定資産	3,773		4,427		653	4,117	
1 ソフトウェア	2,132		3,550		1,418	3,702	
2 ソフトウェア仮勘定	1,476		731		△744	270	
3 そ の 他	165		144		△20	144	
(3)投資その他の資産	28,412		33,341		4,928	30,899	
1 投資有価証券	16,578		23,866		7,288	21,100	
2 長期貸付金	1,341		702		△639	775	
3 差入保証金	7,020		6,823		△196	6,947	
4 そ の 他	3,472		1,948		△1,523	2,075	
資 産 合 計	120,064	100.0	127,780	100.0	7,716	140,361	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債	91,923	76.6	88,436	69.2	△3,486	99,659	71.0
1 短 期 借 入 金	1,131		260		△871	770	
2 営 業 未 払 金	10,776		8,120		△2,655	13,535	
3 未 払 金	3,549		2,372		△1,176	4,172	
4 預 り 金	28,703		25,900		△2,802	23,331	
5 未 精 算 旅 行 券	35,182		35,796		614	40,473	
6 団 体 前 受 金	8,873		11,358		2,485	12,631	
7 そ の 他	3,707		4,626		919	4,744	
II 固 定 負 債	12,960	10.8	14,902	11.7	1,942	14,121	10.1
1 長 期 借 入 金	610		5		△605	5	
2 退 職 給 付 引 当 金	7,621		7,389		△232	7,468	
3 そ の 他	4,727		7,507		2,780	6,647	
負 債 合 計	104,883	87.4	103,339	80.9	△1,544	113,781	81.1
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	866	0.7	1,785	1.4	918	1,428	1.0
(資 本 の 部)							
I 資 本 金	7,579		7,579		—	7,579	
II 資 本 剰 余 金	3,418		3,587		168	3,587	
III 利 益 剰 余 金	△156		1,342		1,498	5,252	
IV その他有価証券評価差額金	5,672		9,832		4,160	8,511	
V 為 替 換 算 調 整 勘 定	143		440		296	336	
VI 自 己 株 式	△2,344		△125		2,218	△116	
資 本 合 計	14,313	11.9	22,656	17.7	8,342	25,151	17.9
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	120,064	100.0	127,780	100.0	7,716	140,361	100.0

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科 目	前第1四半期 (平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで)		当第1四半期 (平成18年1月1日から 平成18年3月31日まで)		増 減 金 額	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで)	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)		金 額	百分比 (%)
I 営 業 収 益	16,761	100.0	15,618	100.0	△1,142	84,521	100.0
II 営 業 費 用	20,178	120.4	19,282	123.5	△895	82,561	97.7
営業利益又は営業損失(△)	△3,416	△20.4	△3,664	△23.5	△247	1,960	2.3
III 営 業 外 収 益	178	1.1	184	1.2	5	973	1.2
IV 営 業 外 費 用	28	0.2	5	0.0	△22	299	0.4
経常利益又は経常損失(△)	△3,266	△19.5	△3,485	△22.3	△219	2,633	3.1
V 特 別 利 益	—	—	21	0.1	21	756	0.9
VI 特 別 損 失	7	0.0	15	0.1	8	348	0.4
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は税金等 調整前四半期純損失(△)	△3,273	△19.5	△3,479	△22.3	△205	3,041	3.6
法人税、住民税及び事業税	194	1.1	235	1.5	40	1,148	1.3
法人税等調整額	△9	△0.0	66	0.4	76	△280	△0.3
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△56	△0.3	△51	△0.3	5	165	0.2
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	△3,403	△20.3	△3,730	△23.9	△327	2,007	2.4

## (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨)

科 目	前第1四半期 (平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで)	当第1四半期 (平成18年1月1日から 平成18年3月31日まで)	前連結会計年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動による キャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期 (当期)純利益又は税金等 調整前四半期純損失(△)	△3,273	△3,479	3,041
2 減 価 償 却 費	353	439	1,446
3 退職給付引当金の減少額	△531	△78	△755
4 未収手数料及び 売上債権の減少額	4,015	1,946	1,181
5 未精算旅行券及び 仕入債務の減少額	△10,780	△10,356	△2,643
6 未払金の減少額	△2,790	△1,832	△2,202
7 預り金の増減額	3,357	2,554	△2,056
8 団体前受金の減少額	△4,367	△1,273	△630
9 団体前払金の増減額	3,534	3,630	△242
10 法人税等の支払額	△288	△572	△428
11 そ の 他	756	△46	1,324
営業活動による キャッシュ・フロー	△10,012	△9,067	△1,963
II 投資活動による キャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出	△1,033	△675	△2,671
2 固定資産の売却による収入	2	0	42
3 投資有価証券の取得 による支出	△836	△53	△873
4 国債の償還による収入	—	—	2,249
5 供託金の返還による収入	—	4	2,807
6 そ の 他	83	△15	48
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,783	△739	1,602
III 財務活動による キャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	138	△510	△318
2 長期借入金の返済 による支出	△17	△0	△605
3 自己株式・子会社の所有 する親会社株式増加額	△2	△8	△24
4 配当金の支払額	△161	△181	△164
5 そ の 他	—	—	3,069
財務活動による キャッシュ・フロー	△43	△701	1,956
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額	△136	160	225
V 現金及び現金同等物 の増減額	△11,976	△10,348	1,820
VI 現金及び現金同等物 の期首残高	51,960	53,780	51,960
VII 現金及び現金同等物 の期末残高	39,983	43,432	53,780